

第三の故郷を見つける農家民泊 2022 に係る報告書

目的もしくは事業名	第三の故郷を見つける農家民泊 2022 「農業体験ツアー」
実施責任者	秋田地域留学生等交流推進会議
実施日時	令和4年10月22日～令和4年10月23日
実施場所	秋田県仙北市西木町
事業参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秋田県内留学生 14 名 (秋田大学 10 名、国際教養大学 2 名、秋田工業高等専門学校 2 名) ・ 日本人学生 8 名 (秋田大学 4 名、国際教養大学 1 名、秋田県立大学 1 名、ノースアジア大学 1 名、秋田工業高等専門学校 1 名) ・ 教職員 2 名 (秋田大学高等教育グローバルセンター助教 袁 曉霖、国際課事務職員 佐藤 茜) <p style="text-align: right;">計 24 名</p> <p>※受け入れ農家 6 件</p>
実施内容概略	<p>今年で 12 回目となる農家民泊を実施した。(新型コロナウイルスの影響で 2 年間開催中止となっていた。)</p> <p>1 日目は 6 班に分かれ、それぞれの農家で昼食後、農業体験を行った。あいにくの雷雨となったが、ビニールハウスでの農作物の収穫や豆の殻剥き等、各農家で可能な体験を行った。夜には農家の方と談話しながら、地元の食材を使った伝統的な日本料理をご馳走になった。</p> <p>2 日目もそれぞれの農家で農業体験を行った後、西木町内にある仙北市活性化施設「かたくり館」に集まり、昼食後に各班の代表者 1 名(各班リーダー)からそれぞれ体験の感想を述べてもらった。国や言語を越えて体験を共有できたことや、地域の方を交えてコミュニケーションが取れたことは、非常に有意義であったとの声が学生・農家さんの双方から伺えた。最後に会場で集合写真撮影の後、バスで送迎し解散した。</p>
参考事項	<p>【開催時期について】</p> <p>10 月下旬の開催について、農家さんの農作業の状況も比較的落ち着いており、冬支度などの農作業について学生の手を借りられること、また積雪もないことから、農家さんにとって都合が良いとのことで、来年度以降も同様の開催時期が望ましいとのことだった。</p>